

原水協活動 FAX News

発行: 原水爆禁止日本協議会

電話 03 5842 6031 FAX 03 5842 6033

URL <http://www.antiatom.org/> Eメール antiatom55@hotmail.com 2009年1月14日 No. 3

新成人に「核兵器のない世界を」署名よびかけ

20歳の若者たちと対話はずむ - 山梨

山梨では11日(日)、新婦人の支部を中心に甲府市と笛吹市の2ヶ所の成人式会場で「核兵器のない世界を」の署名・宣伝行動を行いました。

「え！まだ世界に2万6千もの核兵器があるんですか？」と驚く青年、「是非広島長崎にいてみたい」という若者、「山梨にもまだ被爆者がいるのですか？」「NPTとは何のことですか？」と聞く学生。そんな青年と同時に「核兵器？私には関係ないです」と横を向いて会場に入る成人もまだまだ多かったです。しかし「被爆国だから日本の若者がやることですよね」「早く北朝鮮も、アメリカも、全ての国が核兵器をなくすようにしてほしい」としっかり応える若者もいましたし、イスラエルのパレスチナ攻撃を批判する若者もいました。



小雪ちらつくなか、新成人に署名を訴え - 長崎

長崎県原水協は成人の日(12日)に、市内大丸前で署名行動を行い、20人が参加しました。小雪ちらつく悪天候でしたが、元気一杯署名にとりくみ、晴着姿の新成人たちから306筆の署名、5892円の募金が寄せられました。

恒例の成人式署名行動で354筆集まる - 群馬

前橋原水協は11日、恒例の成人式署名行動をグリーン・ドームで行い、21人が参加。冷たい手に息を吹きかけたり、手をこすり合わせたりしながら新成人が協力してくれ、「核兵器のない世界を」署名が354筆集まりました。

絶大な反響に署名用紙がなくなる - 鹿児島

鹿児島県原水協は1月6日、12人の参加で6・9行動今年第1回目の6・9行動に取り組みました。リーフレット300枚を配布しながら署名247筆を集めました。また、1050円の募金が寄せられました。

冬休み中ということもあり、いつもより人通りの多い天文館でハンドマイクでの訴えと横断幕をかかげて呼びかけました。一人で51筆集めた人もいるなど反響は絶大で、署名用紙がなくなったために早めに切り上げてしまいました。中・高校生の集団での署名など8組の署名用紙にそれぞれに群がっている状況もありました。

「この署名はどこにもって行くのか」と聞かれて、2010年のNPT会議に届けるんだと説明すると「じゃあ協力します」と書いてくれた野球部の高校生や、家族連れ、帰省中の学生さんや、遊びに来てた奇抜なファッションの女の子など おじちゃんおばちゃんとの対話も広がっていました。

被爆者らの訴えに近年最高の340人が署名 - 京都



新しい年をむかえた1月6日、京都教職員組合女性部との合同でとりくまれた新春「清水寺6・9行動」には、5人の被爆者をはじめ31人が参加。不況の影響もあってか、例年よりも観光客は少なかったものの、近年では最高の340筆の「核兵器のない世界を」署名が集まり、8121円の募金が寄せられました。1971年から始まった京教組女性部の清水寺6・9行動は今回で989回目、今年の6月9日には1000回目を迎えます。

この日の行動では、京都ではなじみのノーベル賞受賞者の益川敏英さん、金閣寺・銀閣寺住職の有馬頼底さんの顔写真入りポスターを提示して署名を訴えました。海外からの観光客、親子連れ、若者などが次々と足を止め、署名に応じました。被爆三世という熊本の男性は、「祖母からずっと被爆体験を聞いていた。核兵器は早くなくしてほしい」と語り、大阪・門真市の女性は、「日本は唯一の被爆国で憲法9条を持っているのだから世界の先頭に立って核兵器廃絶を訴えてほしい」と話していました。

“顔写真ポスター”に足を止め 家族連れも - 兵庫

兵庫県原水協は6日夕方、神戸市中央区の元町商店街で、今年初めての核兵器廃絶などを訴える「6・9行動」を行いました。県原水協の津川知久代表理事（写真）などがマイクで、2010年核不拡散条約（NPT）再検討会議に向けて圧倒的な国民世論を集めるために「核兵器のない世界を」署名運動を、世界中で繰り広げていることを紹介しながら、協力を訴えました。冷え込みがきびしい中、参加した9人が、仕事帰りの人々に署名への協力を訴えました。買物に来たという家族連れが、「張本さんも署名したんですね、と顔写真入りのポスターに足を止めて、全員が署名に応じました。フランスから来た2人の留学生は、「核兵器には反対」と、たどたどしい日本語で話しかけながら署名していきました。大阪市から来た若い男女連れは、「少ししか協力できないけど署名はしっかり書きます」と言いながら署名に応じました。この日の行動で、「核兵器のない世界を」署名が90人分集められました。



雪の6・9行動 - 青森



八戸原水爆禁止の会は6日、小雪が舞う下で新年最初の6・9行動を行いました。気温は2℃、訴える口元も鈍ってきます。行動参加者は5人、10筆ほどしか集めることができませんでしたが、「数は問題ではない。やることが大事！」と新婦人のKさん。会では署名推進のため、今月から6日と9日の2回実施することにしています。

駆け寄って署名する人も多く - 愛媛

愛媛県原水協は6日、松山市内で昼休みの時間帯に6・9行動を行い7人が参加しました。署名板を持って歌っていると、駆け寄って署名する人も多く、40分ほどで99筆の署名が集まりました。片付けているところに自転車でおじさんが、自転車を止めて、「こんなもんはぜったいあってはならん」と言って署名してくれました。

原爆症認定集団訴訟宣伝 1/17(土)12:00~13:00 有楽町マリオン前、2/14(土)12:00~13:00 渋谷八千公前